

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）前橋林業土木協会

活動内容	【新潟】胎内市 大日裏国有林で除草作業・ゴミ拾いを実施
	<p>1 実施年月日 : 令和6年10月23日（水）</p> <p>2 実施場所 : 新潟県胎内市乙 下越森林管理署管内 大日裏国有林1林班 ほか</p> <p>3 参加会員数 : 協会新潟支部（下越分会） 会員企業 5社 11名</p> <p>4 活動内容 当協会新潟支部下越分会は、新潟県北部胎内市内の海岸近くにある大日裏有林の海岸防災林に隣接する道路沿線において、除草作業とゴミ拾いを行いました。 この大日裏国有林は、近くに奈良時代（736年）に建立された名刹乙宝寺（おっぼうじ）や、令和元年にリニューアルされた県立少年自然の家、市立乙中学校、ゴルフ場などがあり、自然観察教育や森林とのふれあい、地域住民の散策などに利用されています。 こうした環境にありながら、車道に面した所は雑草木の繁茂やごみの不法投棄などが見受けられる事から、新潟支部下越分会では、平成24年からこの国有林の除草とゴミ拾いを実施しており、今回で7回目の活動となります。 当日は、作業冒頭に下越森林管理署の井上次長から御挨拶と安全指導を頂き、会員企業5社11名で作業を行いました。これまでの活動の効果もあって、不法投棄などによるゴミの量も徐々に減ってきたと感じています。 新潟支部下越分会では、今後も継続的にこうした活動を続けていきたいと考えております。</p>
活動写真	
	 <p>作業開始前のミーティング</p>



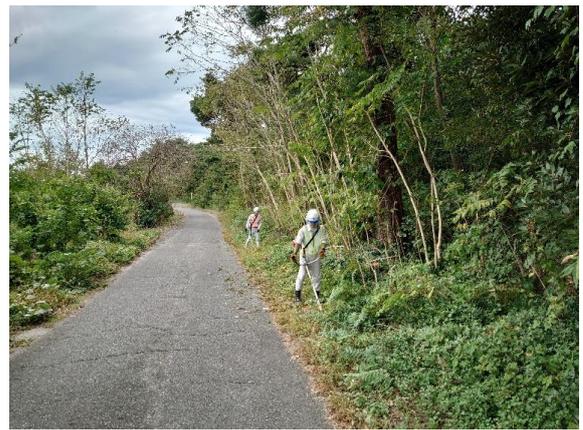
作業前



作業完了



除草作業



除草作業



ゴミ拾い作業



拾い集めたゴミ



# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）前橋林業土木協会

活動内容	【栃木】那須塩原市内国有林で単木保護材の撤去及び林道の刈払い
1 実施年月日	： 令和6年11月27日（水）
2 実施場所	： 栃木県那須塩原市金沢字西山国有林369は4林小班 塩那森林管理署管内
3 参加会員数	： 栃木支部 会員企業8社及び事務局 24名 塩那森林管理署 2名 計26名
4 活動内容	<p>大田原市にある塩那森林管理署は、7市町（大田原市、那須塩原市、矢板市、那須烏山市、那珂川町、塩谷町、那須町）の国有林約4万1千haを管理しています。</p> <p>活動を行った西山国有林の周辺には塩原ダムがあり、右岸には塩原ダム公園が整備され、ダム湖には平成25年4月に「恋人の聖地」として選定された全長320mの歩行者専用の吊り橋「もみじ谷大吊橋」が架かり、旅行ガイドにも紅葉スポットとして掲載されるなど、観光地として親しまれています。</p> <p>当日は、栃木支部の玉木支部長の挨拶の後、塩那森林管理署の伊藤署長から本活動への感謝等のご挨拶に続いて担当職員から作業指導を受けた後、作業を開始しました。保護材は、シカ等の獣害から若木を守る目的で設置していたもので、植樹から5年が経過し、コナラが成長したことから、支柱と巻き付けてあったネットをハサミやカッターを使用して丁寧に取り外しました。その後、約300mにわたって林道の刈払い作業も行いました。</p> <p>足場が急斜面のため保護ネットや支柱の撤去は想像以上に重労働となりましたが、予定時間内に無事作業を終了することができました。</p> <p>当支部では、今後もこのような地域に根差した有益な活動を続けたいと考えています。</p>
活動写真	 <p>玉木支部長の挨拶</p>  <p>塩那森林管理署長の挨拶</p>  <p>保護材撤去作業</p>  <p>活動に参加した皆さん</p>

事業計画は営業技術部会を毎月開催。宇都宮大学フイールド試験現場検証を継続し、可視化実験のイベント化、県庁ボスター掲載、ホームページ、県内キャラ



新役員体制を決めた総会

# 保護材撤去、刈り払いを実施

協部 橋木 土支 林支 橋木 前橋

塩原ダム近くの国有林で奉仕活動



玉木支部長



伊藤署長

前橋林業土木協会栃木支部（玉木茂支部長）は27日、那須塩原市の国有林でボランティア活動を実施した。会員と林野庁塩原森林管理署から総勢26人が参加。塩原ダム近くの植栽地でシカの食害から守るために、若木に設置されていた保護材を撤去。関谷林道の刈り払いを行った。

支部の会員からは24人が参加。塩原ダム公園駐車場で玉木支部長（前橋林業土木協会副会長）は「天気にも恵まれボランティア日和、若木に設置されていた保護材を撤去。関谷林道の刈り払いを行った。支部の会員からは24人が参加。塩原ダム公園駐車場で玉木支部長（前橋林業土木協会副会長）は「天気に恵まれボランティア日和



山の斜面で保護ネットなどを取り外す参加者

和。短い時間だが事故に気がつけて安全第一で作業をお願いします」とあいさつ。

森林管理署の伊藤香里署長は参加者に謝意を示すとともに「今年度は運搬時にトラックなどによる車両事故が発生している。これから路面の状態が悪くなる。土木の現場でも共通する事項であり、十分注意してほしい」と述べた。

参加者は管理署の金澤裕子森林技術指導官から

たネットを丁寧に取り外した。林道では肩掛け式草刈り機を使い、延長約300mにわたって除草などを行った。伊藤署長と金澤指導官も作業に参加した。

栃木支部は会員数8者。日光、塩原森林管理署管内で年1回、交互に獣害防除対策のボランティア活動を実施している。奉仕作業は2021年度から4年連続で実施。21年は日光市、22年は塩谷町で食害防止シートを樹木に巻き付け、23年は日光市でシカ防護柵を撤去した。

栃木支部の会員は次の通り。

▽那須土木▽谷黒組▽中村土建▽磯部建設▽東武建設▽相良建設▽山田組▽大間々林業協同組合

# に要注意

## 同パトロール

岡村課長

進運動をはじめ定期的にパトロールやセミナー、講習会を実施してきた。今後の安全衛生活動に生かされるよう有意義な時間にした。年末から年度末の繁忙期を迎え、労働災害撲滅に向けて一層の尽力を願う」とあいさつ。

工事で墜落死事故が起きた。視察先の一件に防水工事があり、改めて注意を促したい。寒暖の差が激しく、体調管理には十分な注意を」と警鐘を鳴らした。



橋梁下部工の安全管理状況を点検した

3件の現場は奥安足土木発注で山菊開発が施工する橋梁下部工前橋水戸線その5（補助街路）、隣接地を山菊・篠崎JVが施工する3・4・1前橋水戸線大橋下部工建設、市教育委員会発注で協伸建設が施工する石塚小学校校舎屋根外壁防水改修。

前橋水戸線その5は場所杭打ちが完了し、橋台躯体、土留め、仮締め切り工を施工中。実施率は94・9%で終盤。大橋下部工は施工ヤード整備と土留め、仮

## 創成マネジメント 1月30、31日に現場力向上へセミナー

石塚小防水改修は工期が9月〜来年3月。直接仮設工、塩ビシート防水1652平方m、ウレタン塗膜防水6366平方m、外壁塗膜防水3637平方m。進捗率は計画34%に対し実施27%。岡村課長が指摘したように、墜落転落災害防止に細心の注意を払う。

岡村課長らは移動式クレーンの作業計画書を屋外に掲示されており、作業員が常に確認できている。重機接触による死亡事故が相次いだこともあり、朝礼時に

向上セミナーを開催する。時間は午前9時から午後5時まで。CPDS16ユニットの認定講座で定員は30人。受講料はテキスト資料代込みで2万4000円（税込み）。

1日目は現場代理人のマネジメントの基本、建設業界の現状と課題、労働災害対策、建設業のコストマネジメントについて講義。

2日目はBCP、工事成績向上法、施工計画、リーディングとマネジメント

# かごマット新工法

崖工事にかごマットにした際、少しでも魚類等がすめる護岸になるよう、かご内に